





## 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた

### ガスやCO以外の空気の汚れて、ガス警報ランプ（赤）やCO警報ランプ（黄）が点滅したり、警報音が鳴ったときは

#### 「警報音を止めたいとき」

警報停止スイッチを押すと、●ガス警報の警報音は1回だけ5分間止めることができます。●CO警報は、CO警報ランプ（黄）が点滅しCO警報音が鳴っている場合のみ、警報音を1回だけ5分間止めることができます。※警報器周囲の空気の汚れが十分換気できていない場合、停止時間経過後に再び警報音を発します。※外部機器と接続していても、かつ警報器周囲の空気の汚れが十分換気できていない場合、停止時間経過後に再び連動します。

#### 1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。

### 2 警報器周囲の空気の汚れがなくなると、ランプの点滅や警報音が止まる。

#### 「警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について」

以下の原因が考えられますので、調べてください。

- 長い間閉め切られたお部屋や、高気密住宅などの換気回数が少ないお部屋に設置されている場合、ガスセンサの感度に影響をおよぼす密閉の濡潤成分（シリコーンや溶剤に含まれる揮発性成分、フロンガス（エアコンの冷媒ガスなど）の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。
- 建材などから発生する揮発性成分の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。

- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 芳香剤、香油（アロマオイル）などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- 警報器の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
- ガスコンロの着火ミスがありませんか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。

- 換気扇を回さずに大鍋（業務用）で湯を沸かしていませんか。点火初期時にCOが発生し、CO警報を発することがあります。

#### おねがい

ガスもれやCO発生ではなく、空気の汚れなどにより、ガス警報ランプ（赤）CO警報ランプ（黄）が点滅・点灯したり、警報音声が鳴る場合がありますが、すぐに鳴りやましますので警報器を外さないでください。

## ランプ表示・音声出力の事象一覧表

ランプ	音声内容			事象	対応方法
緑（電源）	黄（CO警報）	赤（ガス警報）			
●	○	なし	なし	通常動作（監視中）	－
●	○	なし	なし	ガス注意報	P.4参照
●	○	●	ガス警報音声「ウーワー ピピッピ ビッピッガスがもれていませんか」	ガス警報	P.4・5参照
●	○	○	なし	CO注意報	P.4参照
●	●	○	CO警報音声「ウーワー ピピッピッ ポッピッ空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	CO警報	P.4・5参照
●	○	○	なし	ガス注意報とCO注意報	P.4参照
●	○	●	ガス警報音声「ウーワー ピピッピッ ビッピッガスがもれていませんか」	ガス警報とCO注意報	P.4・5参照
●	○	●	CO警報音声「ウーワー ピピッピッ ポッピッ空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	CO警報とガス注意報	P.4・5参照
●	○	●	ガス警報音声「ウーワー ピピッピッ ビッピッガスがもれていませんか」と、CO警報音声「ウーワー ピッポッピッ」空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してくださいの交互音声	ガス警報とCO警報	P.5参照
高速点滅	○	○	故障警報（警報器が故障や新部品により故障と判断した状態）	販売店に連絡してください	
△	○	○	なし	有効期限切れ（警報器の有効期限が半年以上過ぎた状態）	販売店に連絡してください

●：点灯、○：点滅、△：ゆっくり点滅  
※故障したときは、上記以外の表示音声を発する場合があります。この場合、販売店にご連絡ください。

## お手入れのしかた

#### 1 警報器を取り外す。

### 2 警報器および取付部付近の天井面の汚れをふき取る。

布に水または石けん水を湿し、よく絞ってからふき取ってください。

#### おねがい

- お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。

- お手入れするときは、中性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。アルカリ性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくガス警報ランプ（赤）が点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

#### 3 警報器を取り付ける。

- 警報器の電源が入ります。電源ランプ（緑）が点滅し、約30秒後ランプが全点灯した後消灯し、正常であれば「正常です」と鳴って電源ランプ（緑）が点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。異常があれば「故障です」と鳴りますので、警報器の交換をお願いします。



#### 《過去約10日以内に警報が作動した場合》

電源を入れてから約30秒後ランプが全点灯した後に、最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、約1秒間点灯します。（鳴動原因表示機能によるものです。）

## 警報器の取り外し・取り付けかた

#### 1 取り外しかた

警報器を左（反時計回り）に回し、止まったところで警報器を下に引いて外してください。

##### 《お祈り》

外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続しているときは、警報器を外すと、外部機器で警報音（故障表示）が鳴ることがあります。

#### 2 取り付けかた

警報器本体を丸型ベースに合わせ、止まるところまで右に回して固定してください。

##### 《確認》

警報器が確実に固定されていることを確認してください。



## 噴霧式殺虫剤を使用するときは

噴霧式殺虫剤の噴射ガスに反応して警報器が鳴る場合があります。次の処置を行っていただく、と、警報器が鳴り出すのを防ぐ効果があります。

#### △警告

噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋を外してください。警報器が作動しません。

外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続しているときは、警報器を丸型ベースから外さないでください。外部機器で警報音（故障表示）が鳴ることがあります。

#### △注意

ポリ袋の取り付け・取り外しは、高いところでの作業になりますので、しっかりと踏み台を使って、十分に注意して行ってください。転落、転倒、落下の原因になります。

警報器を左（反時計回り）に回さないでください。丸型ベースから外れて、落下する恐れがあります。

#### 1.警報器をポリ袋で覆う

警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に以下の処置をしてください。

#### 天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのあるとき

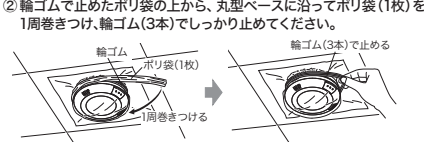
##### 《準備するもの》

- ポリ袋（35cm×35cm・2枚）ポリプロピレン製（**△**または＞PP<表示）※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム（6本）

##### 《処置のしかた》

① 警報器の丸型ベースに、ポリ袋（1枚）を輪ゴム（3本）でしっかり止めてください。

② 輪ゴムで止めたポリ袋の上から、丸型ベースに沿ってポリ袋（1枚）を1周巻きつけ、輪ゴム（3本）でしっかり止めてください。



#### 天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのないとき

##### 《準備するもの》

- ポリ袋（35cm×35cm・1枚）ポリプロピレン製（**△**または＞PP<表示）※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム（3本）
- 粘着テープ養生テープやメンディングテープなど、接着しやすく、またはがすときに天井面を傷めないテープを選んでください。

##### 《処置のしかた》

① 警報器の取付ベースに、ポリ袋を輪ゴム（3本）でしっかり止めてください。

② ポリ袋の要所を粘着テープで天井面に貼ってください。

③ ポリ袋の周囲を粘着テープで天井面に貼ってください。ポリ袋と天井面の間にすき間ができないように、粘着テープを貼ってください。特に、ポリ袋がしわになっている部分に注意してください。

#### 2.噴霧式殺虫剤を噴霧する

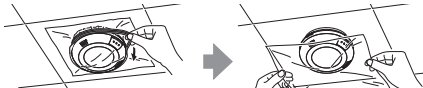
以下のようときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住宅管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

- 部屋の広さに比べて、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用するとき。必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
- 噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。警報器の真下は避けてください。
- ポリ袋と天井面の間にすき間があったり、ポリ袋に破れや穴があるとき。
- 警報器をポリ袋で覆う前に、油性系溶剤やアルコール類などを使用したとき。ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
- 経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき。

#### 3.ポリ袋を取り外す

噴霧が終わったら、ポリ袋を外してください。

粘着テープを外すときは、天井面などを傷めないように慎重に行ってください。



## 定期点検

**日常点検**  
日常、警報器の電源ランプ（緑）が点灯していることを確認してください。  
※電源ランプ（緑）が消灯もしくは高速点滅している場合は、販売店に連絡してください。（P.9「故障かな？と思ったら」を参照ください。）

**定期点検**  
警報器が正常に動作していることを確認するために、警報停止スイッチによる点検を行ってください。  
① 警報停止スイッチを約1秒間押すと「ピッ」と鳴り電源ランプ（緑）が点滅します。  
② 「ピッ」と鳴ったらすぐに手を離す。  
③ 全ランプが1秒間点灯し、「正常です」が鳴り、終了します。

##### 外部機器との連動確認機能について

## △警告

- 点検時、決してライターなどの炎を使用しないでください。警報器の破損や火災の原因になります。
- 点検をするときは、必ず安定した台に乗って行ってください。転倒しけがをする恐れがあります。

#### △注意

- 外部機器（マイコンメーター、集中監視盤、インターホン等）が作動しますので、連動確認機能を操作される場合はご注意ください。
- マイコンメーターが作動した場合は、所定の復帰操作を行ってください。その他の外部機器が作動した場合は、外部機器の復帰操作を確認していただき、復帰操作を行ってください。

##### 《連動確認の操作方法》

① 警報停止スイッチを約3秒間押すと、「ピッピッ」と開始音が鳴ります。  
② 警報停止スイッチから手を離すと警報音が鳴り、約1分間※外部出力信号が出力されます。

動作順	音声内容	ランプ			有電圧出力（12V・18V）
		緑（電源）	黄（CO警報）	赤（ガス警報）	
1	「ウーワーピッピッピッピッガスがもれていませんか」	点滅	消灯	点灯	ON
2	「ウーワーピッポッピッポッ空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	点滅	点灯	消灯	ON
3	無音	点滅	点灯	点灯	ON

③ 約1分後に「ピー」と終了音が鳴り、監視状態（電源ランプ（緑）点灯）に戻ります。

※1分以内に終了したい場合は警報停止スイッチを押すと「ピー」と鳴り、終了します。

## 故障かな？と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
●電源ランプ（緑）が消灯している。 ●警報器が正常にもかわらず、外部機器が鳴る。	警報器が丸型ベースにしっかりとめ込まれているか。  ●電源ブレーカーが切れていませんか。  停電していませんか。	警報器を丸型ベースにはめ込んでください。  ブレーカーを入れてください。  停電でなければ、警報器の故障もしくは丸型ベース内部の断線、誤配線などが考えられますので、販売店に連絡してください。
警報器が温かくなっている。	－	通電により、センサ部を加熱しています。異常ではありません。
電源ランプ（緑）が高速点滅している。	警報器の故障を知らせています。	販売店に連絡してください。（機器故障音声機能）
ガスもれ、COの発生ではないのに、赤ランプや黄ランプが点滅・点灯したり、警報音が鳴る。	原因を調べてください。 （P.6参照）  ガス機器の異常が考えられます。  ガス機器以外の燃焼器具の異常が考えられます。	ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。ランプの点滅・点灯と警報音が止まります。鳴りやまない場合は最寄りの大阪ガスへ連絡してください。（有償）  それらの機器も点検を受けてください。（有償）
取り付けたときに、赤ランプや黄ランプが長く点灯する。	10日以内に警報を発していませんか。	鳴動原因表示機能によるもので、故障していません。（P.7参照）
電源ランプ（緑）がゆっくり点滅している。	警報器の本体に記載の有効期限が切れていませんか。	有効期限が切れていれば、販売店に連絡してください。（P.3参照）

## アフターサービスについて

- この警報器は、5年間の無償保証です。この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で警報器が正しく作動しないことが判明した場合は無償でお取り替えいたします。ただし、保証書裏面「5」の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期限は、ご使用開始後5年間です。有効期限とは警報器の性能を保証できる期間であり、5年を経過したものは、規定のガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取り替えください。
- 「リース契約書」もしくは「警報器登録票」に販売店（リース取扱店）名の記入のないものは保証内容が無効となることがありますので、お取り付け時に確認してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 警報器の有効期限を過ぎたときは、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 引越しやお部屋の模様替えなどで警報器を移動される場合は、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。

## 登録

この警報器は、コンピューターに登録して管理させていただきます。登録は、取り付け時もしくは開栓時に行い、登録済みの警報器の有効期限ラベルには有効期限が記入されていますので、ご確認ください。また、有効期限の記入がないラベルは未登録の場合がありますので、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。（保証書と有効期限ラベルの期日が異なる場合は、有効期限ラベルの期日が、この警報器の有効期限です。）有効期限の約1ヶ月前に、登録されているものについては、当社よりお知らせします。有効期限を過ぎた場合は、新しいものとお取り替えください。

## 廃棄について

##### 《リース契約の警報器の廃棄》

有効期限が過ぎた警報器は、販売店（リース取扱店）にて回収いたします。

##### 《お買い上げいただいた警報器の廃棄》

お住まいの市町村の廃棄物の処理方法にしたがってください。

## 仕様

項 目	仕 様
対 象 ガス	都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス用） 燃焼排ガス中のCO
検 知 方 式	半導体式
都 市 ガス 意 識 表 示・発報方式	作動条件 ガス警報濃度以下の都市ガスに対し注意報 ガス警報ランプ（赤）点滅 発報音無し
ガ ス 意 識 表 示・発報方式	作動条件 ・爆発下限濃度の1/4の都市ガスに対し60秒以内に警報 ガス警報ランプ（赤）点灯 音声合成警報音
燃 焼 ・ C O 警 報 機 能	CO 意 識 表 示・発報方式 作動条件 300ppmのCOに対し 5分以内に注意報 CO警報ランプ（黄）点滅 発報音無し
	CO 意 識 表 示・発報方式 作動条件 550ppmのCOに対し 5分以内に警報 300ppmのCOに対し 10分以内に警報 CO警報ランプ（黄）点灯または点滅 音声合成警報音
外 部 出 力 信 号	有電圧出力 3段階有電圧2線式 （監視時 DC6V、電源OFF時：故障診断時 OV、ガス警報時 DC12V、CO警報時DC18V）
一 般 財 団 法 人 日 本 ガ ス 機 器 検 査 協 会 （ J I A ） 都 市 ガ ス 用 ガ ス 警 報 器 検 査 規 程 認 証 合 格 品	
警 報 音 量	70dB(A)/m以上
電 源	AC100V±10V 50/60Hz
共 通 消 費 電 力	監視時 約1.1W、警報時 約1.8W
仕 用 材 質 量	・通電初期警報防止タイマー付、故障診断機能、有効期限お知らせ機能 0℃～+50℃（結露しないこと）
取 付 方 法	直径120×高さ25.5mm（突起部を除く）、約140g
付 属 品	取扱説明書（保証書付）〔本書〕×1、リースシール×1

※ 爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といっており、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

※ マイコンメーターと接続する場合は、警報器アダプターが必要になります。

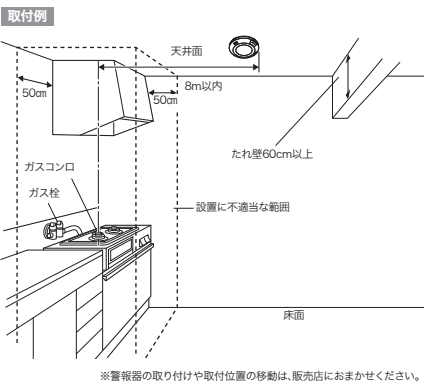
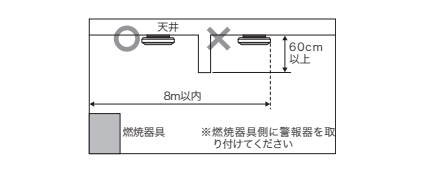
## 取付位置の確認

## △注意

正しい取付位置に取り付けられていることを確認してください。取り付けではない場所に取り付けられていると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。

##### 《正しい取付場所について》

- ガス、COを検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- ガスやCOが滞留しやすい位置で、電源ランプ（緑）の確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガス、COを検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓）から、水平距離で8m以内にに取り付けてください。
- 天井面が60cm以上の突出したたれ壁などによって区画される場合は、たれ壁より燃焼器具側に取り付けてください。



※警報器の取り付けや取付位置の移動は、販売店におまかせください。

#### 《取り付けてはいけない場所について》

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けしないでください。

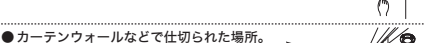
- レンジフード内やレンジフード本体への取り付け。アルコール等で警報することがあります。
- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- すき風の入る場所。
- 30cm以上（警報器含）のたれ壁などの下。
- たれ壁60cm以上で区切られている場所。
- エアコンなどの吹出口に近い場所。警報が遅れたり、検知できないことがあります。



- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。



- ビルの給湯室など夜間電源を切る場所。
- 使用でないと電源を入れない場所。警報器としての機能を果たしません。



- カーテンウォールなどで仕切られた場所。警報が遅れます。



- 振動、衝撃の激しい場所。センサの故障の原因になります。



- 浴室に、水のかかる場所。水滴がつく場所。感電や電氣的故障の原因になります。



- 温度が0℃～+50℃の範囲をこえる場所。警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。



- 業務用・工業用。家庭用です。業務用・工業用ではありません。

- 屋外。屋外用ではありません。

- ガス機器をご使用のときは、換気にご注意ください。
- お使いになった後は、器具栓付けではなくガス栓も必ず閉めてください。
- ゴム管は、良質の大阪ガス製♡マーク入りのものをお使いください。そして、ガス栓については赤線のところまで深くさし込み、必ずゴム管止めでとめてください。
- お使いにならないガス栓にはゴムキャップをはめてください。
- 古くなったゴム管はお取り替えください。

#### ガスもれ、CO発生の通報は…

大阪導管部 帯 550－0023 大阪市西区千代崎3丁目南2－37 帯 0120 (0) 19424  
南部導管部 帯 590－0973 堺市堺区住吉橋町2－2－19 帯 0120 (3) 19424  
北東部導管部 帯 578－8502 東大阪市福葉2－3－17 帯 0120 (5) 19424  
兵庫導管部 帯 650－0046 神戸市中央区港島中町4－5－3 帯 0120 (7) 19424  
京滋導管部 帯 600－8815 京都市下京区中堂寺栗田93 帯 0120 (8) 19424

#### 大阪ガスのお問い合わせ先

■リビング事業部 大阪事務所 <お客さまセンター>  
帯 550－0023 大阪市西区千代崎3丁目南2－37 帯 0120 (0) 94817  
■リビング事業部 南部事務所  
帯 590－0973 堺市堺区住吉橋町2－2－19 帯 0120 (3) 94817  
■リビング事業部 北部事務所  
帯 569－8569 高槻市藤の里町 39－6 帯 0120 (5) 94817  
■リビング事業部 兵庫事務所  
帯 650－0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8－2 帯 0120 (7) 94817  
■リビング事業部 京都事務所  
帯 600－8815 京都市下京区中堂寺栗田93 帯 0120 (8) 94817  
□ F A X によるお問い合わせ  
帯 550－0023 大阪市西区千代崎3丁目南2－37 FAX 0120 (6) 94817

※受付時間は、月曜～土曜9:00～19:00、日祝日9:00～17:00となっております。  
※お電話のおかけ間違いのないようお願いいたします。  
※所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。

## 大阪ガス株式会社

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。







## 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた

### ガスやCO以外の空気の汚れで、ガス警報ランプ（赤）やCO警報ランプ（黄）が点滅したり、警報音が鳴ったときは

#### ＜警報音を止めたいとき＞

警報停止スイッチを押すと、

- ガス警報の警報音は1回だけ5分間止めることができます。
- CO警報は、CO警報ランプ（黄）が点滅しCO警報音が鳴っている場合のみ、警報音を1回だけ5分間止めることができます。

※警報器周囲の空気の汚れが十分換気できていない場合、停止時間経過後に再び警報音を発します。

※外部機器と接続していても、かつ警報器周囲の空気の汚れが十分換気できていない場合、停止時間経過後に再び連動します。

### 1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。

### 2 警報器周囲の空気の汚れがなくなると、ランプの点滅や警報音が止まる。

#### 警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

- 長い間閉め切られたお部屋や、高気密住宅などの換気回数が少ないお部屋に設置されている場合、ガスセンサの感度に影響をおよぼす室内の滞留成分（シリコンや溶剤に含まれる揮発性成分、プロパンガス（エアコンの冷媒ガスなど））の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。

- 建材などから発生する揮発性成分の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。

- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 芳香剤・香油（アロマオイル）などの濃いガスが警報器にかかっていますか。

- 線香の煙が警報器にかかっていますか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん煙式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていますか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていますか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- 警報器の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
- ガスコンロの着火ミスがありませんか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。
- 換気扇を回さずに大鍋（業務用）で湯を沸かしていませんか。点火初期時にCOが発生し、CO警報を発することがあります。

#### おねがい

ガスもれやCO発生ではなく、空気の汚れなどにより、ガス警報ランプ（赤）・CO警報ランプ（黄）が点滅・点灯したり、警報音声が鳴る場合がありますが、すぐに鳴りやみますので警報器を外さないでください。

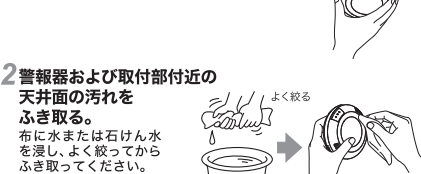
## ランプ表示・音声出力の事象一覧表

ランプ			音声内容	事象	対応方法
緑（電源）	黄（CO警報）	赤（ガス警報）			
●	○	○	なし	通常動作(監視中)	—
●	○	○	なし	ガス注意報	P.4参照
●	○	●	ガス警報音声「クーーウー ビッピッ ビッピッガスがもれていませんか」	ガス警報	P.4・5参照
●	○	○	なし	CO注意報	P.4参照
●	または●	○	CO警報音声「クーーウー ビッピッ ビッピッ空気汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	CO警報	P.4・5参照
●	○	○	なし	ガス注意報とCO注意報	P.4参照
●	○	●	ガス警報音声「クーーウー ビッピッ ビッピッガスがもれていませんか」	ガス警報とCO注意報	P.4・5参照
●	または●	○	CO警報音声「クーーウー ビッピッ ビッピッ空気汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	CO警報とガス注意報	P.4・5参照
●	●	●	ガス警報音声「クーーウー ビッピッ ビッピッガスがもれていませんか」と、CO警報音声「クーーウー ビッピッ ビッピッ空気汚れて危険です 窓を開けて換気してください」の交互音声	ガス警報とCO警報	P.5参照
高速点滅	○	○	故障警報音声「故障です」(10分ごと)「ビッピッ」(1分ごと)	故障警報（警報器が故障診断機能により故障と判断した状態）	販売店に連絡してください
△	○	○	なし	有効期限切れ(警報器の有効期限が半年以上過ぎた状態)	販売店に連絡してください

●：点灯 ○：点滅 △：消灯 △：ゆっくり点滅  
※故障したときは、上記以外の表示音声を発する場合があります。この場合、販売店にご連絡ください。

## お手入れのしかた

### 1 警報器を取り外す。



### 2 警報器および取付部付近の天井面の汚れをふき取る。

布に水または石けん水を湿し、よく絞ってからふき取ってください。

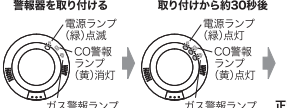
#### おねがい

- お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。

- お手入れするときは、中性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。アルカリ性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくガス警報ランプ（赤）が点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

### 3 警報器を取り付ける。

- 警報器の電源が入ります。電源ランプ（緑）が点滅し、約30秒後ランプが全点灯した後消し、正常であれば「正常です」と鳴って電源ランプ（緑）が点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。異常があれば「故障です」と鳴りますので、警報器の交換をお願いします。



#### （過去約10日以内に警報が作動した場合）

電源を入れてから約30秒後ランプが全点灯した後に、最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、約1秒間点灯します。（鳴動原因表示機能によるものです。）

## 警報器の取り外し・取り付けかた

### 1 取り外しかた

警報器を左（反時計回り）に回し、止まったところまで警報器を下に引いて外してください。

外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続しているときは、警報器を外すと、外部機器で警報音（故障表示）が鳴ることがあります。

### 2 取り付けかた

警報器本体を丸型ベースに合わせ、止まる位置まで右に回して固定してください。

#### ＜確認＞

警報器が確実に固定されていることを確認してください。

## 噴霧式殺虫剤を使用するときは

噴霧式殺虫剤の噴射ガスに反応して警報器が鳴る場合があります。次の処置を行っていただく、警報器が鳴り出すのを防ぐ効果があります。

#### △警告

噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋を外してください。警報器が作動しません。

外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続しているときは、警報器を丸型ベースから外さないでください。外部機器で警報音（故障表示）が鳴ることがあります。

#### △注意

ポリ袋の取り付け・取り外しは、高いところでの作業になりますので、しっかりと踏み台を使って、十分に注意して行ってください。転落、転倒、落下の原因になります。

警報器を左（反時計回り）に回さないでください。丸型ベースから外れて、落下する恐れがあります。

### 1.警報器をポリ袋で覆う

警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に以下の処置をしてください。

#### 天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのあるとき

##### （準備するもの）

- ポリ袋（35cm×35cm・2枚）ポリプロピレン製（※または＞PP<表示）※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム（6本）

##### ＜処置のしかた＞

①警報器の丸型ベースに、ポリ袋（1枚）を輪ゴム（3本）でしっかり止めてください。

②輪ゴムで止めたポリ袋の上から、丸型ベースに沿ってポリ袋（1枚）を1周巻きつけ、輪ゴム（3本）でしっかり止めてください。



#### 天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのないとき

##### （準備するもの）

- ポリ袋（35cm×35cm・1枚）ポリプロピレン製（※または＞PP<表示）※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- 輪ゴム（3本）
- 粘着テープ養生テープやメンディングテープなど、接着しやすく、またはがすときに天井面を傷めないテープを選んでください。

##### ＜処置のしかた＞

①警報器の取付ベースに、ポリ袋を輪ゴム（3本）でしっかり止めてください。

②ポリ袋の要所を粘着テープで天井面に貼ってください。

③ポリ袋の周囲を粘着テープで天井面に貼ってください。ポリ袋と天井面の間にすき間ができないように、粘着テープを貼ってください。特に、ポリ袋がしわになっている部分に注意してください。

### 2.噴霧式殺虫剤を噴霧する

以下のようなときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住宅管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

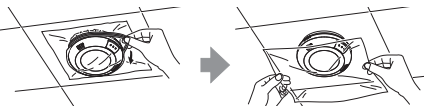
- 部屋の広さに比べて、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用したとき。
- 必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
- 噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。警報器の真下は避けてください。
- ポリ袋と天井面の間にすき間があったり、ポリ袋に破れや穴があるとき。
- 警報器をポリ袋で覆う前に、石油系溶剤やアルコール類などを使用していたとき。
- ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
- 経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき。

### 3.ポリ袋を取り外す

噴霧が終わったら、ポリ袋を外してください。

#### おねがい

粘着テープを外すときは、天井面などを傷めないように慎重に行ってください。



## 定期点検

日常点検
日常、警報器の電源ランプ（緑）が点灯していることを確認してください。
※電源ランプ（緑）が消灯もしくは高速点滅している場合は、販売店に連絡してください。（P.9「故障かな？と思ったら」を参照ください。）

定期点検
警報器が正常に動作していることを確認するために、警報停止スイッチによる点検を行ってください。
①警報停止スイッチを約1秒間押すと「ビッ」と鳴り電源ランプ（緑）が点滅します。
②「ビッ」と鳴ったらすぐに手を離す。
③全ランプが1秒間点灯し、「正常です」が鳴り、終了します。

#### 外部機器との連動確認機能について

#### △警告

- 点検時、決してライターなどの炎を使用しないでください。警報器の破損や火災の原因になります。
- 点検をするときは、必ず安定した台に乗って行ってください。転倒してけがをする恐れがあります。

#### △注意

- 外部機器（マイコンメーター・集中監視盤、インターホン等）が作動しますので、連動確認機能は操作される場合はご注意ください。
- マイコンメーターが作動した場合は、所定の復帰操作を行ってください。その他の外部機器が作動した場合は、外部機器の復帰操作を確認していただき、復帰操作を行ってください。

##### ＜連動確認の操作方法＞

①警報停止スイッチを約3秒間押すと、「ビッピッ」と開始音が鳴ります。

②警報停止スイッチから手を離すと警報音が鳴り、約1分間※外部出力信号が出力されます。

動作順	音声内容	ランプ			有電圧出力 (12V ㊦ 18V)
		緑（電源）	黄（CO警報）	赤（ガス警報）	
1	「クーーウービッピッビッピッガスがもれていませんか」	点滅	消灯	点灯	ON
2	「クーーウービッピッビッピッ空気汚れて危険です 窓を開けて換気してください」	点滅	点灯	消灯	ON
3	無音	点滅	点灯	点灯	ON

③約1分後に「ピー」と終了音が鳴り、監視状態（電源ランプ（緑）点灯）に戻ります。

※1分以内に終了したい場合は警報停止スイッチを押すと「ピー」と鳴り、終了します。

## 故障かな？と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
●電源ランプ（緑）が消灯している。 ●警報器が正常にまわらず、外部機器が鳴る。	警報器が丸型ベースにしっかりとはめ込まれているか。 電源ブレーカーが切れていませんか。 停電していませんか。	警報器を丸型ベースにはめ込んでください。 ブレーカーを入れてください。 停電でなければ、警報器の故障もしくは丸型ベース内部の断線、誤配線などが考えられますので、販売店に連絡してください。
警報器が温かくなっている。	—	通電により、センサ部を加熱しています。異常ではありません。
電源ランプ（緑）が高速点滅している。	警報器の故障を知らせています。	販売店に連絡してください。（機器故障音声機能）
ガスもれ、COの発生ではないのに、赤ランプや電源ランプが点滅・点灯したり、警報音が鳴る。	原因を調べてください。（P.6参照） ガス機器の異常が考えられます。 ガス機器以外の燃焼機器の異常が考えられます。	ドアや窓を開け、しばらく換気を行ってください。ランプの点滅・点灯や警報音が止まります。鳴りやまない場合は最寄りの大阪ガスへ連絡してください。 ガス機器の点検を受けてください。（有償） それらの機器も点検を受けてください。
取り付けたときに、赤ランプや黄ランプが長く点灯する。	10日以内に警報を発していませんか。（P.7参照）	鳴動原因表示機能によるもので、故障ではありません。（P.7参照）
電源ランプ（緑）がゆっくり点滅している。	警報器の本体に記載の有効期限が切れていませんか。	有効期限が切れていれば、販売店に連絡してください。（P.3参照）

## アフターサービスについて

- この警報器は、5年間の無償保証です。この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で警報器が正しく作動しないことが判明した場合には無償でお取り替えいたします。ただし、保証書裏面「5」の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期限は、ご使用開始後5年間です。有効期限とは警報器の性能を保證できる期間であり、5年を経過したものは、規定のガス速度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器にお取り替えください。
- 「リース契約書」もしくは「警報器登録票」に販売店（リース取扱店）名の記入のないものは保証内容が無効となる場合がありますので、お取り付け時にご確認ください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 警報器の有効期限を過ぎたときは、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 引越しやお部屋の模様替えなどで警報器を移動される場合は、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご連絡ください。

## 登録

この警報器は、コンピューターに登録して管理させていただきます。登録は、取り付け時もしくは開栓時に行い、登録済みの警報器の有効期限ラベルには有効期限が記入されていますので、ご確認ください。また、有効期限の記入がないラベルは未登録の場合がありますので、販売店（リース取扱店）または、最寄りの大阪ガスまでご確認ください。（保証書と有効期限ラベルの期日が異なる場合は、有効期限ラベルの期日が、この警報器の有効期限です。）有効期限の約1ヵ月前に、登録されているものについては、当社よりお知らせします。有効期限を過ぎた場合は、新しいものとお取り替えください。

## 廃棄について

#### （リース契約の警報器の廃棄）

有効期限が過ぎた警報器は、販売店（リース取扱店）にて回収いたします。

#### （お買い上げいただいた警報器の廃棄）

お住まいの市町村の廃棄物の処理方法にしたがってください。

## 仕様

項目		仕様
対 象	ガ ス	都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス用） 燃焼排ガス中のCO
	検 知 方 式	半導体式
	ガ ス 注 意 報 表 示 発 報 方 式	作動条件 ガス警報温度以下の都市ガスに対し注意報 ガス警報ランプ（赤）点滅 発報音無し
	ガ ス 注 意 報 表 示 発 報 方 式	作動条件 ・爆発下限濃度の1/40の都市ガスに対し60秒以内に警報 ガス警報ランプ（赤）点灯 音声合成警報音
機 能	CO 注 意 報 表 示 発 報 方 式	作動条件 300ppmのCOに対し 5分以内に注意報 CO警報ランプ（黄）点滅 発報音無し
	CO 警 報 表 示 発 報 方 式	作動条件 550ppmのCOに対し 5分以内に警報 300ppmのCOに対し 10分以内に警報 CO警報ランプ（黄）点灯または点滅 音声合成警報音
外 部 出 力 信 号		有電圧出力 3段階有電圧2線式 （監視時 DC6V、電源OFF時・故障診断時 OV、ガス警報時 DC12V、CO警報時DC18V）
一 般 財 団 法 人 日 本 ガ ス 機 器 検 査 協 会 （ J I A ） 都 市 ガ ス 用 ガ ス 警 報 器 検 査 規 程 認 証 合 格 品		
警 報 音 量		70dB(A)/m以上
電 源	電 源	AC100V±10V 50/60Hz
	消 費 電 力	監視時 約0.7W、警報時 約1.2W
通 用 機 能	通 用 機 能	連動初期警報防止タイマー付、故障診断機能、有効期限お知らせ機能
	使 用 温 度 範 囲	0℃～+50℃（結露しないこと）
仕 寸	寸 法 ・ 質 量	縦径120×高さ25.5mm（突起部を除く）、約130g
	取 付 方 法	丸型ベース（別売品）、回転掛掛式
付 属 品		取扱説明書（保証書付）（本書）×1、リースシール×1

※爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限、最低濃度を爆発下限といいます。

※マイコンメーターと接続する場合は、警報器アダプターが必要になります。

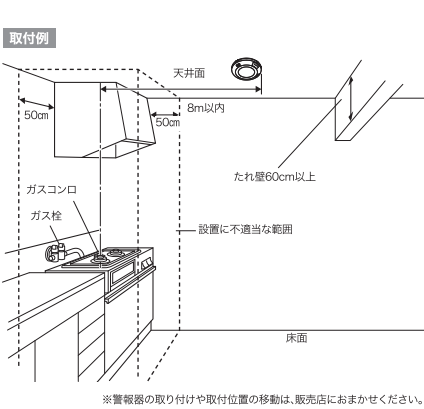
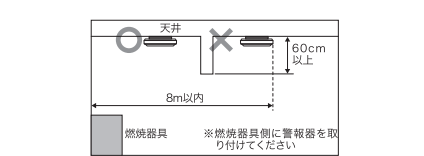
## 取付位置の確認

#### △注意

正しい取付位置に取り付けられていることを確認してください。誤り付けはけない場所に取り付けられていると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。

#### （正しい取付場所について）

- ガス、COを検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。
- ガスやCOが滞留しやすい位置で、電源ランプ（緑）の確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガス、COを検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓）から、水平距離で8m以内に取付けてください。
- 天井面が60cm以上の突出したたれ壁などによって区画される場合は、たれ壁より燃焼器具側に警報器を取り付けてください。

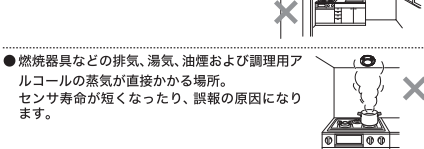


※警報器の取り付けや取付位置の移動は、販売店におまかせください。

#### ＜取り付けはいけない場所について＞

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けしないでください。

- レンジフード内やレンジフード本体への取り付け。アルコール等で警報することがあります。
- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しい場所。
- すき間風の入る場所。
- 30cm以上（警報器含）のたれ壁などの下。
- たれ壁60cm以上で区切られている場所。
- エアコンなどの吹出口に近い場所。警報が遅れたり、検知できないことがあります。



- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。

- カーテンウォールなどで仕切られた場所。警報が遅れます。

- 振動、衝撃の激しい場所。センサの故障の原因になります。

- 浴室、水のかかる場所、水滴がつく場所。感電や電氣的故障の原因になります。

- 温度が0℃～+50℃の範囲をこえる場所。警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。

- 業務用・工業用。家庭用です。業務用・工業用ではありません。
- 屋外。屋外用ではありません。

- ガス機器をご使用のときは、換気にご注意ください。
- お使いになった後は、器具栓だけではなくガス栓も必ず閉めてください。
- ゴム管は、良質の大阪ガス製「マーク入り」のものをお使いください。そして、ガス栓についての赤線のとるまで深くさし込み、必ずゴム管止めとめてください。
- お使いにならないガス栓にはゴムキャップをはめてください。
- 古くなったゴム管はお取り替えください。

### ガスもれ、CO発生の通報は…

大阪導警部	☎ 550 - 0023 大阪市西区千代崎3丁目南2 - 37	☎ 0120 (0) 19424
南部導警部	☎ 590 - 0973 堺市堺区住吉橋町2 - 2 - 19	☎ 0120 (3) 19424
北東部導警部	☎ 578 - 8502 東大阪市稲葉2 - 3 - 17	☎ 0120 (5) 19424
兵庫導警部	☎ 650 - 0046 神戸市中央区港島中町4 - 5 - 3	☎ 0120 (7) 19424
京滋導警部	☎ 600 - 8815 京都市下京区中堂寺栗田町93	☎ 0120 (8) 19424

### 大阪ガスのお問い合わせ先

■リビング事業部	大阪事務所	☎ 550 - 0023 大阪市西区千代崎3丁目南2 - 37	☎ 0120 (0) 94817
■リビング事業部	南部事務所	☎ 590 - 0973 堺市堺区住吉橋町2 - 2 - 19	☎ 0120 (3) 94817
■リビング事業部	北部事務所	☎ 569 - 8569 高槻市藤の里町39 - 6	☎ 0120 (5) 94817
■リビング事業部	兵庫事務所	☎ 650 - 0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8 - 2	☎ 0120 (7) 94817
■リビング事業部	京都事務所	☎ 600 - 8815 京都市下京区中堂寺栗田町93	☎ 0120 (8) 94817
□FAXによるお問い合わせ		☎ 550 - 0023 大阪市西区千代崎3丁目南2 - 37	FAX 0120 (6) 94817

※受付時間は、月曜～土曜9:00～19:00、日祝日9:00～17:00となっております。

※お電話のおかけ間違いのないようお願いいたします。

※所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。

### 大阪ガス株式会社

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。